

2024年度

# スカラネット入力下書き用紙

（大学院修士課程相当）

独立行政法人 日本学生支援機構

インターネットによる奨学金申込み（スカラネット）にあたっては、「貸与奨学金案内「授業料後払い制度」申込み専用」（以下「奨学金案内」）を熟読し、申込内容を決めてください。

「奨学金案内」19～25ページを参照してこの下書き用紙に記入し、間違いがないことを確認した上で日本学生支援機構のスカラネット用ホームページにアクセスして入力してください。入力が完了すると、「奨学金申込情報一覧」が表示されますので、内容を再確認し、画面を印刷するなどして、保管してから「送信」ボタンを押してください。なお、「送信」ボタンを押した後に内容を訂正することはできません。

氏名	学籍番号	研究科の専攻のコード*

\* 学校からの指示がある場合のみ記入してください。

  

受付番号											
								-		-	

入力完了し「送信」ボタンを押した後に、受付番号が画面に表示されます。必ず記入しておいてください。太枠部分は、定期採用で申し込みした場合は「2」になります。

## 【スカラネット入力の際に、手元に用意する書類】

以下の2点は、必ず手元に用意してください。

- ・学校から受け取った識別番号（ユーザIDとパスワード）
- ・奨学金振込口座（本人名義）の通帳などのコピー（本冊子11ページに貼り付けてください。）
- ・（返還免除内定制度に申し込んでいる場合）申込完了画面のコピー等受付番号がわかるもの



スカラネットURL <https://www.sas.jasso.go.jp/>

受付時間 8：00～25：00（最終締切日の受付時間は8：00～24：00）

※受付時間を過ぎると画面が強制終了します。余裕をもって入力できるよう、入力開始時間には注意してください。（入力時間の目安：30分～1時間）

【スカラネット入力内容記入欄】

※インターネットで申し込む際は、「奨学金案内」20ページ「文字入力」を参照して文字を入力してください。

**ログイン**  
 あなたの識別番号（ユーザIDとパスワード）を入力して、下の「ログイン」ボタンを押してください。  
 (注)パスワード入力の際は全角・半角、大文字・小文字の区別をします。

ユーザID  パスワード

パスワードはスカラネット入力時は黒丸記号での表示になります。入力がエラーになる場合は、入力した文字を目で見て確認できるよう、最初にユーザID欄に入力し、それをコピーして貼り付けてみてください。

**確認書兼同意書の提出**  
 あなた（あなたが未成年（18歳未満）の場合は、あなたと親権者または未成年後見人）は、「確認書兼同意書」に記載されている次の内容を確認・承認したうえで、署名した「確認書兼同意書」を提出しましたか。

- ・貸与申込条件等
- ・個人信用情報の取扱いに関する同意条項

※「個人信用情報の取扱いに関する同意条項」には、延滞するとあなたの個人情報が個人情報機関に登録される等、重要な内容が記載されています。

提出しました。  
 提出していません。

下の「規定等を表示」ボタンを押して規定等（保証委託約款を含む）を確認し、了承する場合のみ、申込を行ってください。

規定等を表示

※規定等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。

了承します

次の画面に進みます。下の「次へ」ボタンを押してください。

次へ

「提出していません。」を選択した場合はスカラネットの次の画面へ進むことができません。学校に「確認書兼同意書」を提出した後、再入力してください。

規定等の表示を行わないと、次の画面へ進むことができません。

「了承します」にチェックを入れないと、次の画面へ進むことができません。

規定等を表示し、「了承します」にチェックを入れると活性化します。

**申込選択**  
 申込み奨学金（1）又は（2）を選択後、「次へ」ボタンを押してください。

(1) 定期採用（1次又は2次） ← (1)を選択してください。  
 (2) 緊急採用・応急採用

○現在在学している大学院での奨学金を申込みことができます。

○過去1年以内に生計を維持している人が失職、破産、倒産、病気、死亡等又は火災、風水害等により家計急変が生じた人のみ申込みことができます。

学校で申込資格を確認してください。

1/8  
**Aー日本学生支援機構奨学金の案内**

- ・第一種奨学金  
 無利子の奨学金で、特に優れた学生及び生徒で経済的理由により著しく修学困難な者に貸与します。
- ・第二種奨学金  
 利子付きの奨学金（在学中は無利子）で、第一種奨学金よりゆるやかな基準によって選考された者に貸与します。
- ・授業料後払い制度（授業料支援金及び生活費奨学金）  
 無利息の第一種奨学金として授業料相当額の支援を目的とした「授業料支援金」と毎月の生活費の支援を目的とした「生活費奨学金」とを貸与する制度で、特に優れた学生で経済的理由により著しく就学困難な者に貸与します。  
 授業料支援金は授業料相当額に保証料相当額を併せた額が貸与額になり、そのうち授業料相当額は学校に直接振り込まれることがあります。  
 また、生活費奨学金は生活費等の支援として別途、選択した貸与額を受けられます。

※授業料後払い制度は、修士課程相当（法科大学院及び一貫制博士課程前期を含みます。）でのみ利用でき、その他の第一種奨学金と併用できません。

**B-誓約欄**

日本学生支援機構理事長 殿

私は貴機構奨学金の申込みにあたり、学校に「確認書兼同意書」及び必要な証明書類を提出しました。奨学生に採用決定後は速やかに「返還誓約書」を提出し、貸与が終了した後は滞りなく返還すること及び以下の申込み記載事項については正しく記入することを誓約します。

誓約日 (和暦) 令和 年 月 日 氏名 (全角漢字) 姓 名 5文字以内 5文字以内  
 (半角数字)

氏名 (全角カナ) 15文字以内 15文字以内

生年月日 (和暦) (半角数字) 年 月 日生

国籍  日本国籍  日本国籍以外

国籍が「日本国籍以外」の場合、在留資格を選択してください。  
 ※国籍が「日本国籍以外」を選んだ人は、在留資格の証明書類を学校へ提出する必要があります。  
 ※在留資格が永住者又は特別永住者の場合は、在留期間（満了日）の入力は不要です。

在留資格

在留期間（満了日）西暦（半角数字4桁） 年 月 日

在留資格が「定住者」の場合、日本に永住する意思がありますか。  はい  いいえ

在留資格が「家族滞在」の場合、大学等を卒業後も日本で就労し、定着する意思がありますか。  
 はい  いいえ

在留資格が「家族滞在」の場合、日本国へ初めて入国した日について入力してください。

日本国へ初めて入国した日 西暦（4桁） 年 月 日

日本国の小学校を卒業しましたか。  はい  いいえ

卒業した小学校名

卒業した小学校の所在地（都道府県）

日本国の中学校を卒業しましたか。  はい  いいえ

卒業した中学校名

卒業した中学校の所在地（都道府県）

日本国の高等学校を卒業しましたか。  はい  いいえ

卒業した高等学校名

卒業した高等学校の所在地（都道府県）

※誓約日は以後訂正することができません。

誓約日はスカラネット入力日としてください。ここで入力した誓約日を基準とし、成年判定を行います。

「奨学金案内」20ページ「文字入力」を参照しながら学生本人の本名を全角で入力してください。  
 (例) 漢字氏名 機構 かをる  
 カナ氏名 キコウ カオル

△カナ氏名は、振込口座の名義人氏名と同一である必要があります。通帳の口座名義人氏名を必ず確認しながら入力してください。

生年月日の入力を誤ると、正しく成年判定を行うことができませんので注意してください。

外国籍の人は「奨学金案内」7ページの表のとおり在留資格に制限があります。必ず在留資格を在留カード等で確認してください。

日本人の配偶者等、永住者の配偶者等、定住者及び家族滞在の人は、在留期間（満了日）を入力してください。在留資格が法定特別永住者又は永住者の場合は、在留期間（満了日）の入力は不要です。

貸与奨学金制度

申込手順等

スカラネット入力下書き用紙

貸与開始～返還

2/8

**C-奨学金申込情報**

1. あなたの希望する奨学金を1つ選択してください。

(a). 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度、又は第二種奨学金のどちらかを希望する人のみ記入してください。  
 (1) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ希望します。  
 (2) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度を希望するが、不採用の場合第二種奨学金を希望します。  
 (3) 第二種奨学金のみ希望します。

(b). 併用貸与を希望する人のみ記入してください。  
 (4) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度及び第二種奨学金との併用貸与のみを希望します。  
 (5) 併用貸与を希望するが、不採用の場合第一種奨学金もしくは授業料後払い制度のみ希望します。  
 (6) 併用貸与不採用及び第一種奨学金もしくは授業料後払い制度不採用の場合、第二種奨学金を希望します。  
 (7) 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金のみ希望します。

(c). 現在奨学金の貸与を受けている人のみ記入してください。  
 (8) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、第一種奨学金への変更を希望します。  
 (9) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、第二種奨学金への変更を希望します。  
 (10) 第一種奨学金もしくは授業料後払い制度の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。  
 (11) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。  
 (13) 第一種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。  
 併用貸与不採用の場合、第二種奨学金への変更を希望します。  
 (14) 第二種奨学金の貸与を受けていますが、併用貸与への変更を希望します。  
 併用貸与不採用の場合、第一種奨学金への変更を希望します。

※(12)は欠番です。

上記 (1)、(2)、(4)、(5)、(6)、(7)、  
 (11) を選択した人は希望する奨学金の種類を選択してください。  第一種奨学金  授業料後払い制度

上記 (8)、(9)、(10)、(11)、(13)、(14) を選択した人は奨学生番号を記入してください。  
 奨学生番号        
 (半角数字) (例: 823 06 999999)

授業料後払い制度に申し込む場合は、「第一種奨学金もしくは授業料後払い制度」を含む選択肢を選んでください。

春入学者と秋入学者で選択できる番号が異なります。「奨学金案内」19ページを必ず確認してください。

選択しないでください。

選択しないでください。

D-あなたの在学情報

1. 大学院

(1) あなたの大学院名を確認してください。 (1) ×× 大学大学院

(2) あなたの学籍（学生証）番号を記入してください。  
 (2) (半角英数字記号)

(2) 学籍番号は半角英数字及び半角ハイフンのみ入力可能です。学籍番号に英数字以外の文字が使われている場合、学校の指示に従ってください。

法科大学院の人は

(3) あなたの在学している課程を選択してください。 (3)

(3) あなたは法科大学院の課程に在学していますね。○はい ○いいえと表示されます。

(4) あなたの在学している研究科を選択してください。 (4)

(5) あなたの在学している研究科の専攻のコードを記入してください。

(注) 専攻コードについては学校へ確認の後記入してください。 (5) (半角数字)

(5) 学校からの指示がない場合は未入力がかまいません。

(6) 年次を記入してください。 (6) (半角数字)  年次

(7) 昼夜課程を選択してください。 (7) ○昼（昼夜開講含む） ○夜 ○通信

(7) 通常は「昼（昼夜開講含む）」又は「夜」を選択します。

(8) あなたの入学年月を記入してください。

(注) 入学年月（特に編入学者）は必ず学校へ確認の後記入してください。

(※) 入学が2024年春である方の授業料後払い (8) 西暦（半角数字4桁）年月入学  
 制度の申込みには条件があります。詳細は在籍している学校にご確認ください。

(8) 1年次に入学したときの実際の年月を入力してください。なお、現在在学している学校に編入学又は転学した場合は、編入学又は転学する前に在学していた学校の1年次に入学したときの実際の年月を入力してください。

(9) あなたの修了（見込）予定年月を記入してください。

(9) 西暦（半角数字4桁）年月修了（見込）予定

(10) あなたの修業年限を記入してください。 (10) (半角数字) 年か月

(9) 通常は正規の修了予定年月を入力します（左に掲載の<入学・卒業予定年月早見表>を参照してください）。なお、年度途中修了など特別な事情により、修了月が3月以外になる研究科に在籍する場合は学校に確認してください。

<入学・卒業予定年月早見表>

(春入学) 2024年4月現在 1年次			(秋入学) 2024年10月現在 1年次		
修業年限	入学年月	修了予定年月	修業年限	入学年月	修了予定年月
2年	2024/4	2026/3	2年	2024/10	2026/9
3年		2027/3	3年		2027/9

※9月入学者は学校へ確認してください。

参考

(10) 「修業年限」とは、あなたの課程が何年課程のものかという意味です。※現時点からあと何年通うかという意味ではありません。長期履修課程に在籍している場合も、修業年限はあくまで標準修業年限を入力します。長期履修については「奨学金案内」8ページを参照。

E-奨学金貸与額情報

1. 授業料後払い制度を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する生活費奨学金の月額を1つ選択してください。 (1)

(※) 授業料後払い制度のうち、授業料支援金の金額は学校が設定します。

生活費奨学金	0円	2万円	4万円
--------	----	-----	-----

プルダウンリストから希望する月額を選択してください。0円を選択した場合、生活費奨学金の振込みはありません。

(2) あなたの希望する返還方式を選択してください。

(注) 授業料後払いを希望する場合、返還方式は所得連動返還方式のみになります。

(2) ○所得連動返還方式

(3) 第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望しますか。 (3)  はい  いいえ

「はい」と答えた人はこれまでに今回申込みと同一学種・同一課程で貸与を受けた第一種奨学金の奨学生番号（授業料後払い制度を含む）を記入してください。

奨学生番号

(半角数字)

第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与を希望する人は、再貸与の制度を確認し、同意する場合のみ、申込みを行ってください。

**(注) 制度等を確認するまで、次の画面に進むことはできません。**

同意します

(4) あなたは「大学院修士課程及び専門職学位課程進学予定者に係る特に優れた業績による返還免除内定制度」に申込みましたか。 (4)  はい  いいえ

「はい」と答えた人は、内定制度申込完了時の「受付番号」を入力してください。

(半角数字)  -06GMN23-

過去に大学院の同じ課程の区分で第一種奨学金を受けたことがある人は「はい」を選択してください。

E-奨学金貸与額情報 1. (3) で「はい」と答えた人に表示されます。

春入学者は対象となりません。

**第一種奨学金（授業料後払い制度を含む）の再貸与制度とは？**

過去に第一種奨学金の貸与を受けた人が、同じ学校区分（下表「大学院の課程の区分」参照）で再度新たに第一種奨学金の貸与を受けることができる制度です。授業料後払い制度は、第一種奨学金に含まれません。「奨学金案内」18ページも参照してください。

(注) 過去に大学院で第一種奨学金の貸与を受けたことがない人や、修士・博士前期課程にて第一種奨学金の貸与を受けていた人が博士後期課程にて第一種奨学金を希望する場合は、第一種奨学金の再貸与制度には該当しません。

[大学院の課程の区分]

区分	左の区分に含まれる課程等
修士課程相当	修士課程、博士前期課程、専門職大学院課程（法科大学院を含む）、一貫制博士課程前期相当分
博士課程相当	博士課程、博士後期課程、博士医・歯・薬・獣医学課程※、一貫制博士課程後期相当分 ※6年制薬学部基礎を置く薬学系大学院博士課程（4年制）については、博士医・歯・薬・獣医学課程として取扱います。

法科大学院の人は  
(1) で15万円を選択すると、  
(2) 15万円の月額を選択した人のみ増額貸与を希望することができます。あなたは増額貸与を希望しますか。  
(2)  4万円  7万円  希望しない  
(3) あなたは何月から貸与を希望しますか。  
と表示されます。

併用貸与を希望した人に表示されます。  
併用貸与については、「奨学金案内」6ページを参照してください。

併用貸与を希望し、第二種奨学金で最高月額を選択した人に表示されます。

併用貸与を希望した人は、貸与月額が適切であることを確認後、「はい」を選択してください。

2. 第二種奨学金を希望する人は次のことに答えてください。

(1) あなたの希望する月額を1つ選択してください。 (1)

5万円  8万円  10万円  13万円  15万円

※貸与月額について確認してください。

あなたは、併用貸与を希望しています。併用貸与を受けると貸与総額及び毎月の返還額が多額となります。この申込手続終了後、貸与月額が適切であるか再度確認してください。

なお、第二種奨学金の最高月額を選択した場合は、「家庭事情情報」欄に第二種奨学金の最高月額を必要とする「理由」をご記入いただくこととなります。

ご記入いただいた「理由」については、学校担当者から確認等を行う場合があります。

はい  いいえ

(2) あなたは何月から貸与を希望しますか。

(注) 奨学生採用後は貸与始期の変更はできません。(2) 西暦（半角数字4桁）年月

2024年10月～2025年3月のいずれかの月を選択してください。

入学時特別増額貸与奨学金は入学した課程において、1回しか受けることができません。そのため、すでに入学時に入学時特別増額貸与奨学金の貸与を受けたことがある場合は、「いいえ」を選んでください。また、春入学者が入学時特別増額貸与奨学金を希望する場合は3ページの「奨学金申込情報」で必ず(1)を選択してください。なお、入学時特別増額貸与奨学金は、「国の教育ローン」を利用できない人を対象としており、第二種奨学金と同様に有利子です。「奨学金案内」10ページも参照してください。

3. 入学時特別増額貸与奨学金を希望する人のみ答えてください。

(1) あなたは入学時特別増額貸与奨学金を希望しますか。

1年次に入学した人および編入学の人のみ希望することができます。

(1)  はい  いいえ

(2) 「はい」と答えた人は、希望する額を選択してください。

(2)  10万円  20万円  30万円  40万円  50万円

4. 第二種奨学金または入学時特別増額貸与奨学金を希望する人は答えてください。

(1) あなたの希望する利率の算定方法を選択してください。

(1)  利率固定方式  利率見直し方式

返還時の利率の算定方法を選択する項目です。詳しくは「貸与奨学金案内（大学院）」11ページを参照してください。





**H-貸与奨学金返還誓約書情報**

1. あなた自身について入力してください。

(1) あなたのお名前は△△ ○○さんですね。 ←

(2) あなたの性別を選択してください。（任意） (2)

(3) あなたの生年月日は××年△△月○○日ですね。 (3) 成年判定 ←

(4) あなたの住民票に記載されている住所を記入してください。 ←

(4) (郵便番号) (半角数字)  -   ←

住所 1 (自動入力)

住所 2 (番地以降) (全角文字)

(5) あなたの電話番号を記入してください。

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(5) (半角数字)  -  -

携帯電話の電話番号を記入してください。 (携帯) (半角数字)  -  -

**B-誓約欄** で入力した姓名が表示されます。

**B-誓約欄** で入力した生年月日により判定されます。

(4) 住民票に記載されている住所を事前に確認してください。

※下記の「住所の入力例」参照  
・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらも入力してください。

**G-保証制度** で「(1) 機関保証」を選んだ人

2. 本人以外の連絡先について ←

あなたは保証制度画面で「機関保証」を選択しています。あなた以外の連絡先について入力してください。

(1) その氏名

姓 名

(1) 漢字 (全角漢字)

カナ (全角カナ)

(2) その生年月日 (2) (和暦) (半角数字)   年  月  日生

(3) あなたとの続柄 (3)

(4) その住所 (4) (郵便番号) (半角数字)  -   ←

住所1 (自動入力)

住所2 (番地以降) (全角文字)

(5) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(5) (半角数字)  -  -

その携帯電話の電話番号 (携帯) (半角数字)  -  -

**G-保証制度**にて「(1) 機関保証」を選択した場合に表示されます。(授業料後払い制度は機関保証であるため、必須です。)  
「奨学金案内」16～17ページを参照。

機関保証を選択する人は、あなた（本人）以外の連絡先を入力する必要があります。あなたに送付する重要な書類が届かない場合等に、ここに入力した連絡先に、あなたの住所・電話番号を照会することがあります。

**注意!** 「本人以外の連絡先」の入力をする前に、必ずその人の承諾を得てください。ここで入力した「本人以外の連絡先」は採用されると返還誓約書に印字されます。万一返還誓約書に自署してもらえないと不備となり奨学生の資格を失うこととなります。

・海外の住所を入力することはできません。連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

※下記の「住所の入力例」参照  
・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらも入力してください。

**住所の入力例**

(郵便番号)  -   ←押下

**注意!**

表示された住所一覧の中から、正しい住所を選択してください。

住所1(自動入力)  東京都 新宿区 市谷本村町 1丁目 } ←

東京都 新宿区 市谷本村町 2丁目 } ←

東京都 新宿区 市谷本村町 3丁目 } ←

住所2(番地以降)  ←

**注意!**

※番地以降を全て全角で入力してください（英数字やハイフン、スペースを含む）。入力漏れがあると次の画面に進めません。

※番地以降のない住所は、住所2欄に全角で「.（ピリオド）」を入力してください。

※住所2欄には、住所1欄の表示部分を入力しないでください。左記例の場合、住所1欄で「1丁目」を選択し、住所2欄に誤って「1丁目99-9…」と入力した場合、届出内容は「1丁目1丁目99-9…」となります。

※住所、電話番号に海外の住所等を入力することはできません。連絡の取れる国内の住所、電話番号の入力をしてください。

**G-保証制度** で「(2) 人的保証」を選んだ人

3. 連帯保証人と保証人について

あなたは保証制度画面で「人的保証」を選択しています。連帯保証人及び保証人について入力してください。

(1) 連帯保証人について入力してください。

- ・原則として、父母・兄弟姉妹又はおじ・おば等に入力してください。
- ・未成年者等保証能力がない人は認められません。
- ・債務整理（破産等）中の人を連帯保証人に選任することは認められません。

(a) その氏名

	姓	名
(a) 漢字（全角漢字）	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カナ（全角カナ）	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(b) その生年月日 (b) (和暦) (半角数字) 年月日生

(c) あなたとの続柄 (c)

(d) その住所

・連帯保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。

※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

(d) (郵便番号) (半角数字) -

住所1（自動入力）

住所2（番地以降）（全角文字）

(e) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(e) (半角数字) --

その携帯電話の電話番号 (携帯) (半角数字) --

(f) その勤務先 (f) (全角文字)

勤務先電話番号 (半角数字) --

※連帯保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。

無職

(2) 保証人について入力してください。

- ・原則として、4親等以内の成年親族のうち、あなた及び連帯保証人と別生計の65歳未満の人を選んでください。
- ・未成年者等保証能力がない人は認められません。
- ・債務整理（破産等）中の人を保証人に選任することは認められません。

(a) その氏名

	姓	名
(a) 漢字（全角漢字）	<input type="text"/>	<input type="text"/>
カナ（全角カナ）	<input type="text"/>	<input type="text"/>

(b) その生年月日 (b) (和暦) (半角数字) 年月日生

(c) あなたとの続柄 (c)

(d) その住所

・保証人の印鑑登録証明書（市区町村発行）に記載されている住所を入力してください。

※印鑑登録証明書には住民票と同じ住所が記載されています。

(d) (郵便番号) (半角数字) -

住所1（自動入力）

住所2（番地以降）（全角文字）

(e) その電話番号

※自宅電話番号がなければ携帯電話の電話番号で構いません。

(e) (半角数字) --

その携帯電話の電話番号 (携帯) (半角数字) --

(f) その勤務先 (f) (全角文字)

勤務先電話番号 (半角数字) --

※保証人が無職の場合は、下記にチェックを入力してください。

無職

(g) 連帯保証人と保証人は別生計ですね。 (g) はい いいえ

※連帯保証人、保証人に相応しい人物かどうか、入力情報を元に判定を行います。年齢による判定では、各人物の誓約日（B-誓約欄で入力した年月日）時点での年齢を元に判定を行います。

G-保証制度にて「(2)人的保証」を選択した場合に表示されます。（第二種奨学金の利用を希望し、さらにその保証制度として人的保証を選択した場合のみです。そうでない場合は次頁に進んでください。）

連帯保証人・保証人の選任条件は「奨学金案内」18～20ページを必ず確認してください。

・海外の住所を入力することはできません。連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

※7ページの「住所の入力例」参照

・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらも入力してください。

自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と入力してください。無職の場合は「その勤務先」には何も入力しないでください。

あなたからみた続柄です。  
(例) おじ、おば  
※以下の場合、「その他（知人等）」と記入（選択）してください。  
・離婚により親権を失った父母  
・養子縁組により親権を失った本人の実父母  
・配偶者の父母  
（「父（母）」や「その他（4親等以内）」を選択しないでください。）

・海外の住所を入力することはできません。連絡の取れる日本国内の住所を入力してください。

※7ページの「住所の入力例」参照

・固定電話と携帯電話を両方所有している場合は、どちらも入力してください。

自営業の場合は「自営業」、農業の場合は「農業」と入力してください。無職の場合は「その勤務先」には何も入力しないでください。



I-あなたの所得情報

1. あなたの収入について該当する項目を記入してください。

(1) 定職・アルバイトについて該当する項目を記入してください。

	勤務先 (全角)	職業 (全角)	収入金額（年額・税込）		本年見込 就労時間 (半角数字)
			前年 (半角数字)	本年見込 (半角数字)	
定職 1.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	
2.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	
アルバイト 1.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 時間
2.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 時間
3.	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 時間
父母等からの給付額（年額・税込）			<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	
奨学金（現在申込中のものは除く）（年額・税込）			<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円	

定職欄  
アルバイト欄  
父母からの給付額欄  
奨学金欄  
は空欄にしてください。

「その他の収入」欄に入力してください。  
「前年収入金額」  
「本年見込収入金額」とも「1」を入力してください。

「内容欄」は、春入学者は「修学支援新制度利用者」  
秋入学者は、「秋入学者」と入力してください。

その他の収入（年額・税込）  1万円  1万円  
（内容）（全角20文字以内）

(2) 定職又は週21時間以上のアルバイトに従事している人のみ記入してください。

(a) 退職・休職もしくはアルバイトの週当たり就労時間を21時間未満に減少する意思がありますか。  
(a) あります ありません

(b) 「あります」と答えた人はその予定時期を記入してください。  
(b) 西暦（4桁） 年 月 日

(3) 配偶者のいる人はその氏名及び年齢を記入してください。  
(3) 氏名 姓  名   
年齢  歳

春入学者は、配偶者がいる場合も空欄にしてください。  
秋入学者は、配偶者がいる場合、定職の有無にかかわらず入力してください。

(4) 配偶者の収入状況（定職収入のみ）を記入してください。

	勤務先 (全角)	職業 (全角)	収入金額（年額・税込）	
			前年 (半角数字)	本年見込 (半角数字)
給与所得の場合	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円
給与所得以外の場合	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/> 万円	<input type="text"/> 万円

秋入学者の入力方法は、「奨学金案内」25ページを参照してください。

2. あなたの特記情報について記入してください。

災害・震災に被災したことがある人で、被災した災害・震災が選択肢の中に含まれている場合は該当のものを選択してください。



L-奨学金振込口座情報

1. 奨学金を振り込む金融機関を選択してください。 1. 銀行等 ゆうちょ銀行

【銀行等を選択した場合】

金融機関名および支店名を選択してください。

(1) 金融機関名の読みの先頭1文字を選択してください。

(1)

1 (2) 金融機関名を選択してください。

(2)

(3) 支店名の読みの先頭1文字を選択してください。

(3)

2 (4) 支店名を選択してください。

(4)

2. 預金通帳等で確認後、口座番号を入力してください。

3 2. 普通（総合）口座

確認のため、再度口座番号を入力してください。

確認用

3. 口座名義人を入力してください。

4  半角数字

(口座名義人は本人に限ります)

姓  名

3. 口座名義人（全角カナ）

【ゆうちょ銀行を選択した場合】

2. 貯金通帳等で確認後、口座の記号-番号を入力してください。

2. 記号-番号

1  2

確認のため、再度口座の記号-番号を入力してください。

確認用  -  半角数字

3. 口座名義人を入力してください。

3  半角数字

(口座名義人は本人に限ります)

姓  名

3. 口座名義人（全角カナ）

番号が7桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。

「記号」と「番号」の間に数字がある場合は、その数字は入力しないでください。  
※番号が8桁に満たない場合は、そのままの桁数で入力してください。

口座名義人欄の入力について(B-誓約欄で入力したカナ氏名と同一である必要があります) ※姓と名でそれぞれ15文字まで入力できます。 ※姓が15文字以上ある人は、15文字まで姓に入力し、16文字以降は名に入力してください。 ※ミドルネームがある人は、名の欄に『ミドルネーム』と『名前』をスペースなしで入力してください。

あなたは、ここに記載の口座情報にかかわらず、授業料後払い制度における授業料支援金のうち、支援対象授業料（授業料相当額の支援）の振込先を、あなたの在籍する学校が指定する口座（学校指定口座）に指定するものとします。ただし、あなたが在籍する学校の状況により、機構が学校指定口座に振り込むことができないときは、機構は、支援対象授業料をあなた名義の指定口座（ここに記載の口座）に振り込むこととし、学校指定口座への振込が可能となった時点で、学校指定口座に振込むこととします。なお、授業料後払い制度により学校指定口座に支援対象授業料が振り込まれた場合、学校が支援対象授業料をあなたの授業料に充当することにあなたは同意し、異議を述べることはできません。

4 **普通預金** **銀行等**

**キョウ タロウ**

お届けの通帳見当額はおのりです。	金額	変更後金額	店名	口座番号
	円	円	***	*****

株式会社 **××銀行** 1

口座店 **××支店** 2

TEL ×××(×××)××××

ご入金案内 **××××××** **×××(×××)××××**

印紙税申告書 付につき随時 税務署へ送付

**ゆうちょ銀行**

記号 1  番号 2

1\*\*\*\*0 \*\*\*\*\*1

おなまえ **キョウ タロウ** 様

3

株式会社ゆうちょ銀行 (金融機関コード: 9900)

通帳とお届け印とは、別々に保管してください。

通帳作成地 東京都千代田区蔵前1-2-2 株式会社ゆうちょ銀行

印紙税申告書 付につき随時 税務署へ送付

**この番号では振込みできません**

この口座を他金融機関からの振込みの受取口座として利用される際は次の内容をご指定ください

【店名】一九八(読み イチキウハチ)

【店番】198 【預金種目】普通預金 【口座番号】0123456

記入内容を点検しましょう！

- 氏名は本名で記入しましたか？
- 住所・電話番号を間違いなく正確に記入しましたか？
- 収入・所得金額について、該当する欄に該当する数字を記入できていますか？
- 口座番号を正確に記入しましたか？（誤りがあると振込みできません）

**重要**

入力完了後に表示される受付番号を下書き用紙の1ページに記入してください。

貼り付け【通帳などの口座名義人及び口座情報が記載されている部分のコピー（A4サイズ）】

貸与奨学金制度

申込手順等

スカラネット入力下書き用紙

貸与開始〜返還

**注意！口座情報に間違いがあると、奨学金の初回振込が大幅に遅れることがあります。**

入力しようとしている口座が奨学金を受け取れる口座かどうか、次のチェックリストを使って確認してください。

- あなた本人の預・貯金口座です。
  - 銀行等の普通預金口座、また、ゆうちょ銀行の通常貯金口座です。
  - 誓約欄のカナ氏名と通帳の口座名義人（カナ）は完全に同一です。
  - 金融機関名・支店名・口座番号（ゆうちょ銀行以外の場合）、または記号・番号（ゆうちょ銀行の場合）は正しいです。（※）
  - あなたの通帳は1年以内に記帳できました（休眠口座ではありません）。
  - 農協、信託銀行、外資系銀行、SBI 新生銀行、あおぞら銀行、ネットバンク、コンビニ銀行等の口座ではありません。
- ※ 3か月以内に新設された支店は選択できない場合があります。